



町のシンボル 南昌山の山開き

町のシンボル・南昌山（標高 848 ㍎）の山開きが 5 月 26 日に行われました。町内外から約 90 人が参加し、新緑を楽しみました。南昌山は通常の登山コースの他にロープを伝いながら山頂を目指す難易度の高い前倉コースがあり、異なる楽しみ方ができることが魅力。昨年、町出身者や南昌山とゆかりがある宮沢賢治をモチーフとした展望台が完成しており、そこからの景色も楽しめます。



三ツ星商会から矢巾親和会へ寄付 「あきぎん SDGs 応援私募債」を活用

町内に本社業務地がある三ツ星商会は 6 月 11 日、地域貢献活動の一環として、社会福祉法人矢巾親和会へ図書カードの寄付を行いました。同日、ふどうこども園でセレモニーが行われ、同社の佐々木和彦社長から目録などが贈られました。

この寄付は、秋田銀行の商品「あきぎん SDGs 応援私募債」を活用したものです。同法人が運営する同園、やはばこども園で絵本の購入などに活用されます。



生命の尊さを学んで 矢巾東小へ人権の花贈呈

「人権の花」贈呈式が 6 月 6 日、矢巾東小学校で行われ、町人権擁護委員 2 名と環境委員会の児童 14 人が参加しました。人権擁護委員から花植えプランターを受け取った環境委員会委員長の千葉あかりさん（6 年、写真左から 2 人目）は「大事に育てます」と話しました。



特殊詐欺防止へ紫波警察署が一手 矢巾・紫波のゆるキャラを広報担当に

紫波警察署は 6 月 11 日、本町の「わたまるくん」、紫波町水道協同組合のキャラクター「しわぼん」を特殊詐欺被害防止サポーター「サギふせぎたい」に委嘱しました。煙山保育園で委嘱状を交付。園児から、両親や祖父母など家族へ話題を広げ、特殊詐欺の被害防止につなげる取り組みです。



みつはし はるまくん



さとう ちひろくん



かわむら ひなたくん



とびさわ れんくん

